

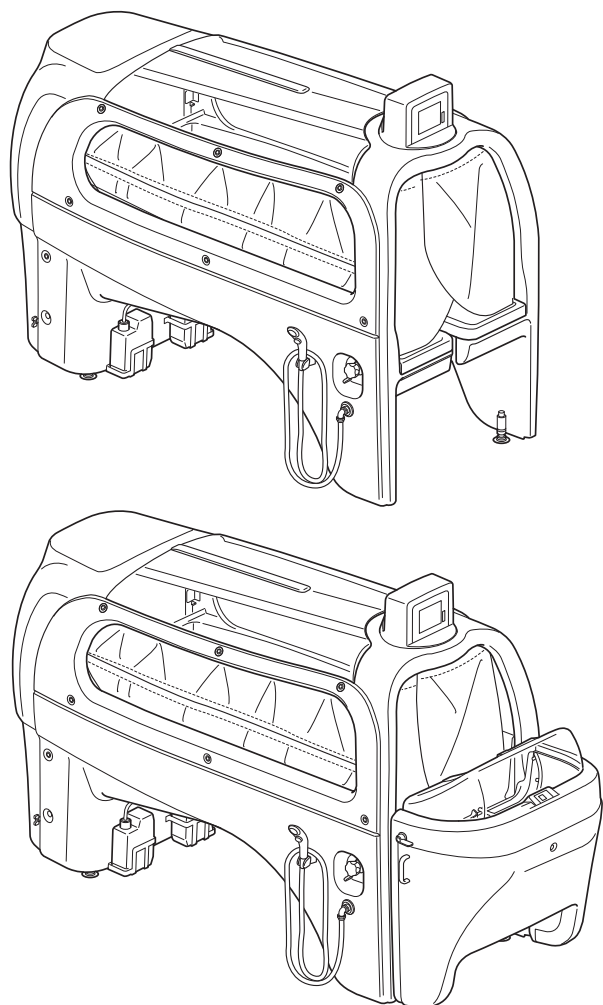
シャワー入浴装置

SAKAimed

PAO (パオ) シャワードーム

PAO-200/PAO-210/PAO-220/PAO-20

取扱説明書



ご使用になる前に	2
安全上のご注意	2
各部の名称	9
始業点検について	13
組み合わせ	15
薬液・ボディソープの使用について	16
操作方法	17
電源の操作	17
ボディシャワー	21
ボディシャワーが停止した場合	23
殺菌する	24
貯湯タンク	25
入浴作業	26
ハンドシャワーの使い方	30
洗髪のしかた	32
カーテンの着脱	34
薬液／ボディソープ／洗髪用シャンプーの補充	36
日常のお手入れ	37
清掃	37
このようなときは	38
機器について	40
停電のときは	40
保守・点検について	40
保証とアフターサービス	41
仕様	43

- このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
- 「取扱説明書」は
 - ・1部を現場用として、常に参照できる状態を保ってください。
 - ・1部を保存用として、大切に保管してください。

用 途

本製品は、介助を必要とする入浴者を担架に寝かせた状態で、快適かつ容易にシャワー入浴させることのできる入浴装置です。

特 長

●省スペース設計

本体はコンパクトに、シャワードーム内は広く設計していますので、省スペースながらゆったりしたシャワー入浴が可能です。

●充実の安全装備

入浴者のやけどを防止するため、高温給湯（46℃以上）を自動排水する温度管理システムを内蔵しています。

入浴時間計により、入浴開始からの時間を容易に確認でき、入浴者に合った“安全な入浴”が可能です。

●タッチパネル操作でラクラク温度設定

電動ミキシングの採用により、安定した給湯が可能です。給湯温度はタッチパネルの操作で、簡単に設定できます。

●貯湯タンクを搭載 ※PA0-210／PA0-220

内蔵の貯湯タンクに適温水を貯めて利用できます。

●洗髪ユニットを搭載 ※PA0-220

シャンプーからすすぎまでが自動でできる洗髪ユニットを搭載。シャワー入浴と同時に洗髪ができるので、入浴時間の短縮・介助者の負担を軽減できます。

本書に記載されている会社名および製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

ご使用になる前に

安全上のご注意

本製品を安全に正しくご使用していただくために、各注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

表示について

危険や損害の程度を以下に区分し、表示しています。



危険

取り扱いを誤ると、
「死亡または重傷を負うことに至る」
ことを示しています。



警告

取り扱いを誤ると、
「死亡または重傷を負う可能性が想定される」
ことを示しています。



注意

取り扱いを誤ると、
「傷害または物的損害の発生が想定される」
ことを示しています。

絵表示の意味



禁止

行為を禁止することを示した表示です。



強制

必ず実行していただくことを示した表示です。

ご使用になる前に／安全上のご注意

電源・給湯水圧



警告

⊘ **電源の接続および修理は行わない**

正しく接続しないと故障や事故の原因になります。

⊘ **給湯・給水の接続および修理は行わない**

正しく接続しないと水もれ等の故障や事故の原因になります。

❗ **給湯・給水の圧力は、適正圧力および適正圧力比の範囲内であること**

適正使用範囲は、

【PA0-200】

- ・ 使用圧力…200 kPa (2.0 kg/cm²) 以上、300 kPa (3.0 kg/cm²) 以下
- ・ 最大差圧…100 kPa (1.0 kg/cm²) 以内 (給水圧の方が高いこと)
- ・ 最大圧力比…2 : 1
- ・ 流量…毎分 20ℓ 以上

【PA0-210、220】

- ・ 使用圧力…100 kPa (1.0 kg/cm²) 以上、300 kPa (3.0 kg/cm²) 以下
- ・ 最大圧力比…2 : 1～1 : 2
- ・ 流量…毎分 20ℓ 以上

適正範囲を外れると給湯やシャワーの湯温が変動し、やけどをする恐れがあります。

配管の破損や水もれが発生する恐れがあります。



注意

❗ **使用電圧は単相 100V ±5%の範囲内で使用する**

使用電圧が指定範囲外の場合、機器の故障および誤作動の原因となります。

ご使用になる前に／安全上のご注意

ストレッチャー上への移乗



警告

- ❗ **ストレッチャー上へ入浴者を移乗させるときは、キャスターをロックする**
ロックしていないと、移乗時にストレッチャーが動き出し、事故の原因になります。
- ❗ **入浴者を担架に移乗させたら、サイドフェンスを起こしてロックを確認する**
サイドフェンスのロックが不十分だと、落下の恐れがあります。
- ❗ **担架に入浴者を乗せたら、必ず2本の安全ベルトを着用する**
 - ・着用していないと入浴者が動いて担架から落下したり、足がはみ出してドーム内壁等との間に挟み込む恐れがあります。
 - ・体位変換や洗身で一時的に外した場合は、安全ベルトを再び着用してください。
- ❗ **安全ベルトは入浴者の体格に合わせ、適切な長さに調節する**
 - ・ベルトの長さが適切でないと、身体がずれて落下する恐れがあります。
 - ・身体がずれた際、ベルトやバックルと皮膚が擦れてけがをする恐れがあります。

ストレッチャーの進入・引き出し



注意

- ❗ **ストレッチャーをシャワードームに進入・引き出しするときは、入浴者の状態に注意する**
担架上から手足がはみ出していた場合、シャワードームへの進入・引き出し時シャワードームに身体が擦れ、けがをする恐れがあります。
- ❗ **ストレッチャーをシャワードームに進入させるときは、シャワードームと平行にする**
ストレッチャーが傾いていると、ドーム進入時の衝撃が大きくなります。
- ❗ **ストレッチャーのガイドをシャワードームのセンターに合わせてから、ストレッチャーをドーム内に進入させる**
ガイドの範囲以外で押し付けると、ストレッチャーがシャワードームに当たり、ストレッチャーやシャワードームが破損する恐れがあります。
- ❗ **ストレッチャーをシャワードームに進入させるときは、ストレッチャーを上限まで上昇させる** ※高さ調節式ストレッチャーPAS-210のみ
上限にないと、ストレッチャーがシャワードームに当たり機器が破損する恐れがあります。

ご使用になる前に／安全上のご注意

ストレッチャー上の作業



警告

- ❗ **ストレッチャー上への移乗、体位変換・洗髪・洗身作業時は、入浴者の落下に注意する**
 - ・体位変換作業の際は、作業反対側のサイドフェンスを起こしたまま行ってください。
 - ・安全ベルトを外したときには、入浴者から離れないでください。

ボディシャワーおよびハンドシャワー



警告

- ❗ **ボディシャワーの温度を必ず手で確認する**
安全装置が正常に作動しなかった場合、やけどの恐れがあります。
- ⊘ **入浴者にシャワーをかけたままの状態で離れない**
介助者が離れている間に入浴者の体調急変や温度異常によるやけどの恐れがあります。
- ❗ **入浴者にハンドシャワーをかけるときは常に手で温度を確認**
 - ・熱い湯が配管内に貯まっている場合がありますので、確認する前に安全な所に吐水して、最初の湯は捨ててください。
 - ・温度調節ハンドルを回した後、設定温度になるまで数秒かかることがあります。
 - ・使用中であっても、給湯・給水の水压変化により、シャワーの温度が急に変わることがありますので常に確認してください。
- ❗ **ハンドシャワーで高温の湯を使用した後は、温度調節ハンドルを 40℃前後に戻す**
 - ・高温側のままにすると、次に使用するときやけどをする恐れがあります。
 - ・低温側に回して、適温になるまで湯を流してください。



注意

- ❗ **ハンドシャワーの流量調節ハンドルはゆっくり操作する**
流量調節ハンドルを止まる側に急に回すと、水压が高くなり配管から水もれを起こす原因になります。
- ❗ **ハンドシャワー使用後は、シャワーの開閉ボタンを「開く」の状態にしたまま、流量調節ハンドルでシャワーを止める**
開閉ボタンにて長時間止水させた場合、水もれする恐れがあり、シャワーヘッドの寿命が短くなります。

ご使用になる前に／安全上のご注意

洗髪ユニット ※PA0-220

警告

- ❗ 洗髪ユニットを開閉するときは周囲を確認し、入浴者の頭の状態に注意する**
扉の動作範囲内に人や障害物があると、事故の原因になります。また、髪の毛が扉に挟まれたり、洗髪ノズルに頭が当たると、けがをする恐れがあります。
- ❗ 洗髪ユニットの開閉は、ゆっくりと行う**
入浴者の頭の状態を確認しながら、ゆっくりと開閉してください。
- ❗ 洗髪中やすすぎ中は、入浴者の状態に注意する**
洗髪中に入浴者が動くと危険ですので、常に看視してください。また、ノズルから出るお湯のおとで、入浴者に介助者の声が聞こえにくくなりますので、常に看視してください。

注意

- ❗ 洗髪ユニットに無理な力をかけない**
無理に開閉したり、開いた洗髪ユニットにぶら下がったりすると、破損する恐れがあります。
- ❗ 洗髪前に、洗髪ユニットの位置が頭に合っているか確認する**
洗髪マットと顔の間にすきまがあると、洗髪のシャワーが顔にかかることがあります。

薬液・ボディソープ・シャンプー ※オプション 洗浄ユニット PA0-20 付、PA0-220 のみ

警告

- ⊘ クロルヘキシジングルコン酸塩 20%w/v 液以外の薬液を使用しない**
機器の故障や事故の原因になります。
- ⊘ 殺菌中は入浴しない**
殺菌中はドーム内の殺菌が目的のため、殺菌中は入浴しないでください。
- ❗ ボディソープ・シャンプーは推奨のものを正しく希釈して補充する**
異なる種類のボディソープを混ぜないようにしてください。故障や肌あれの原因になります。また、ノズルが目詰まりする原因になることがあります。
- ❗ ボディソープ・シャンプー・薬液を取り扱うときは、容器に書かれている使用上の注意をよく読む**
各注意事項をお守りください。

ご使用になる前に／安全上のご注意

使用後

⚠ 注意

❗ **ドーム内の毛髪等を洗い流し清掃する**

清掃をしないと水垢などが水受け浴槽にこびりつき、汚れが落ちにくくなります。

❗ **サイドカーテンとネックカーテンを外して洗濯・自然乾燥させる**

皮脂等による撥水性能の低下およびかびの発生を抑えます。

❗ **換気を行い室内の湿度を下げる**

湿気による錆やかびなどの発生を抑えます。

❗ **作業終了 操作で電源を切ってから、浴室外のスイッチを切る**

作業終了操作をする前にスイッチを切ると、故障の原因となります。

その他

⚠ 注意

⊘ **水受け浴槽・洗髪ユニットに乗らない**

浴槽・洗髪ユニットに過大な荷重を掛けると、破損する恐れがあります。

❗ **心臓用ペースメーカーを使用している方を入浴させるときは、医師に相談する**

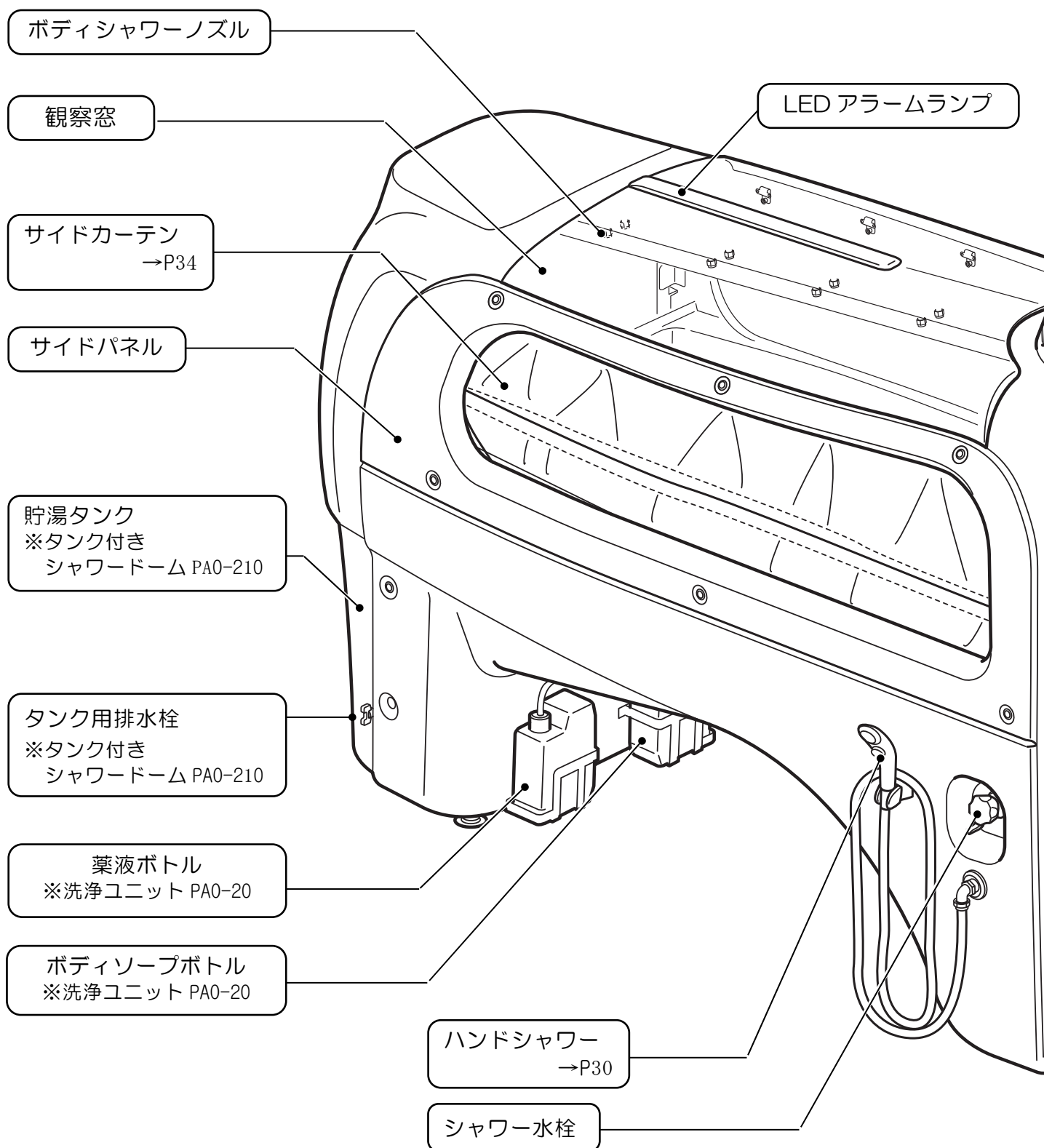
本製品が、ペースメーカーに影響を与えることがあります。

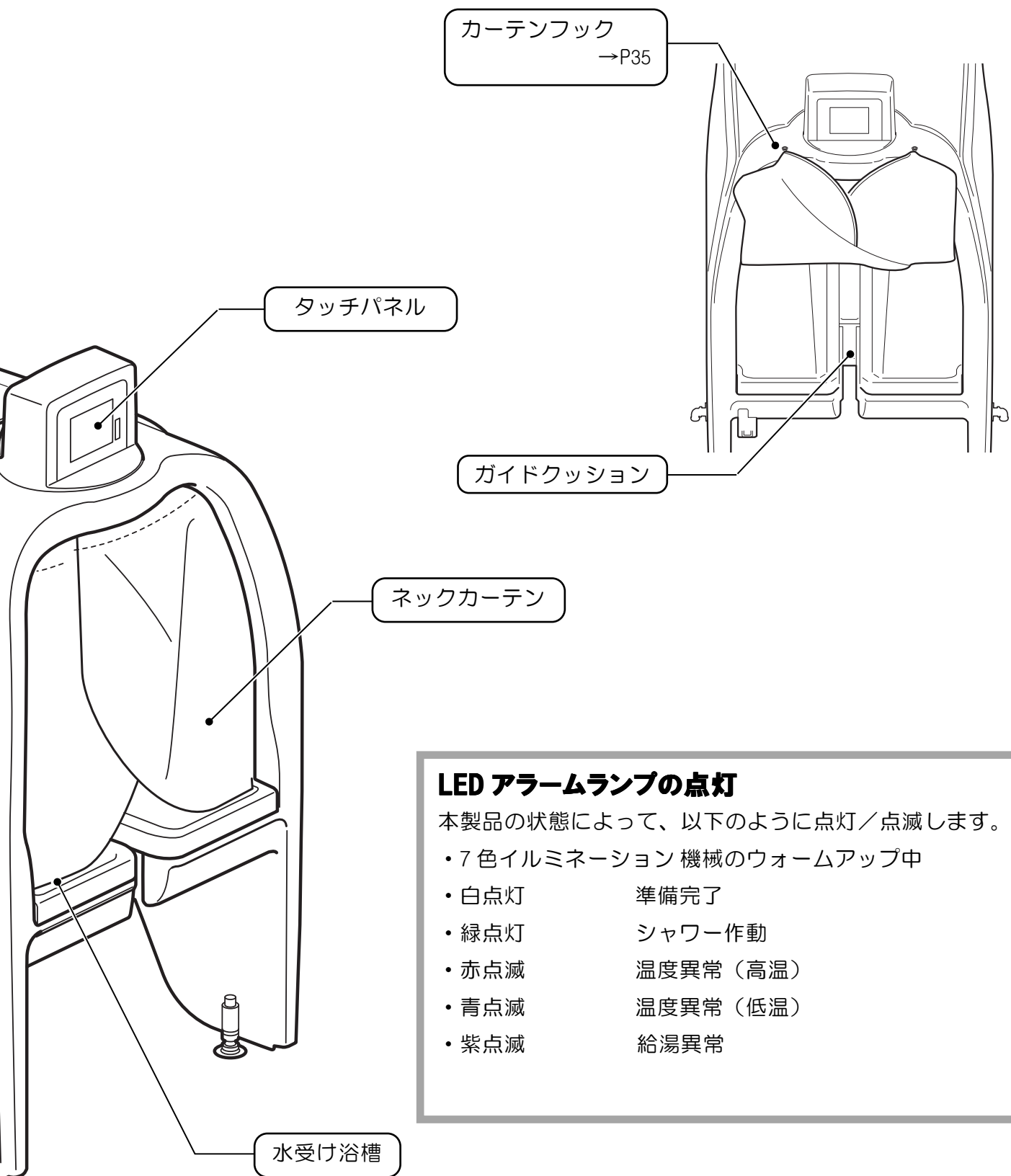


ご使用になる前に

各部の名称

浴槽本体(PA0-200/PA0-210)





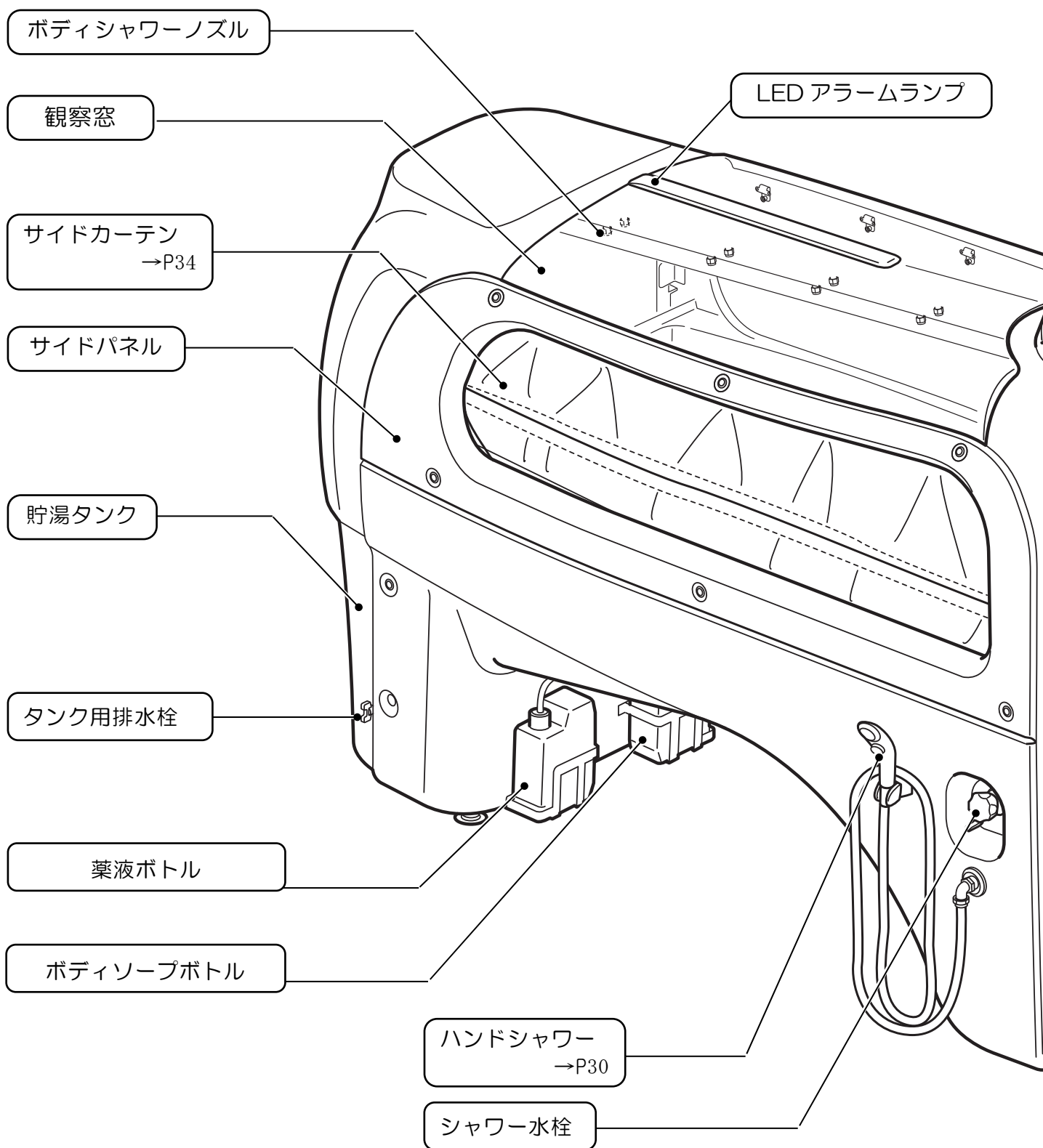
LED アラームランプの点灯

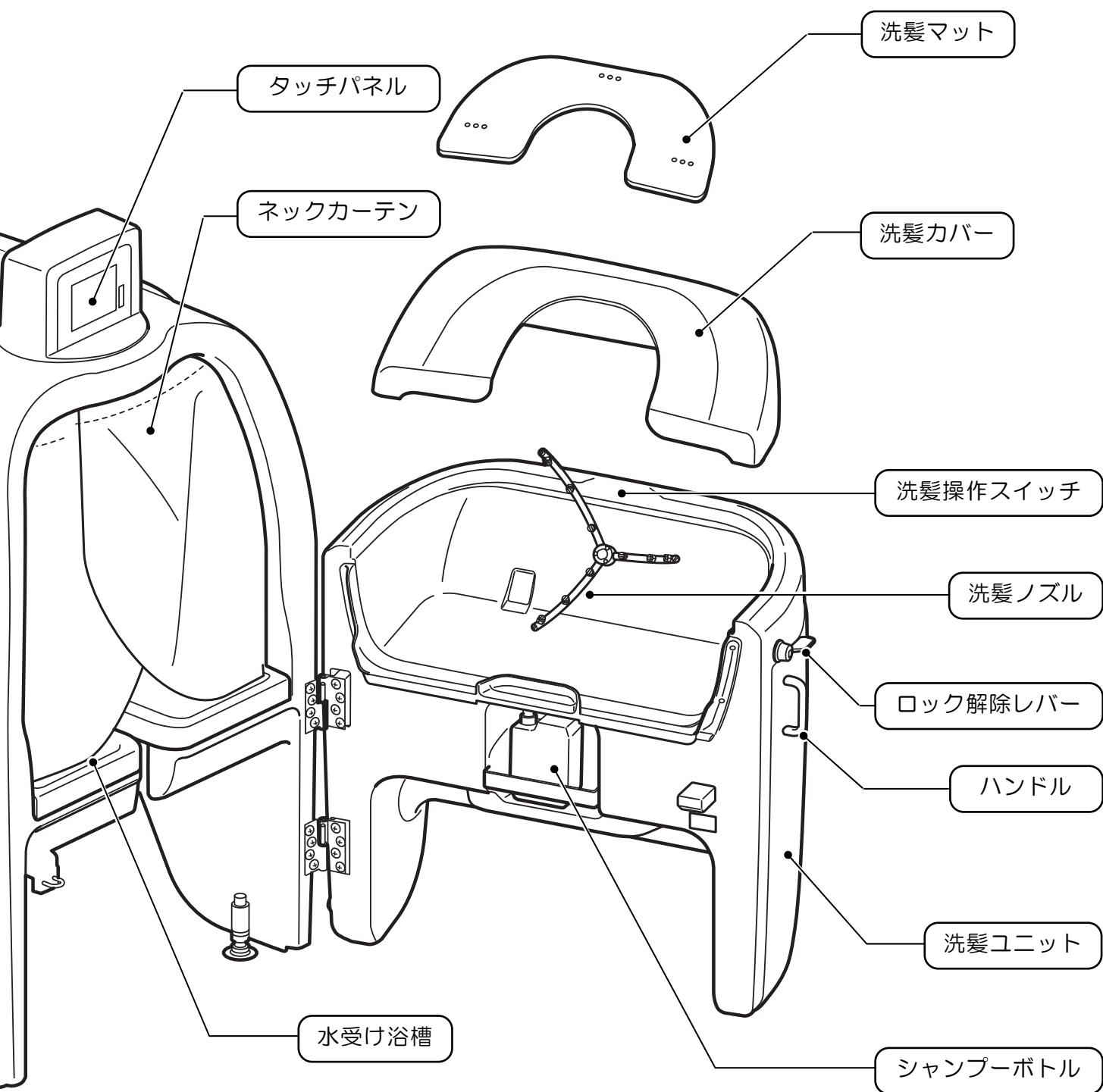
本製品の状態によって、以下のように点灯／点滅します。

- ・7色イルミネーション 機械のウォームアップ中
- ・白点灯 準備完了
- ・緑点灯 シャワー作動
- ・赤点滅 温度異常（高温）
- ・青点滅 温度異常（低温）
- ・紫点滅 給湯異常

ご使用になる前に／各部の名称

浴槽本体(PA0-220)

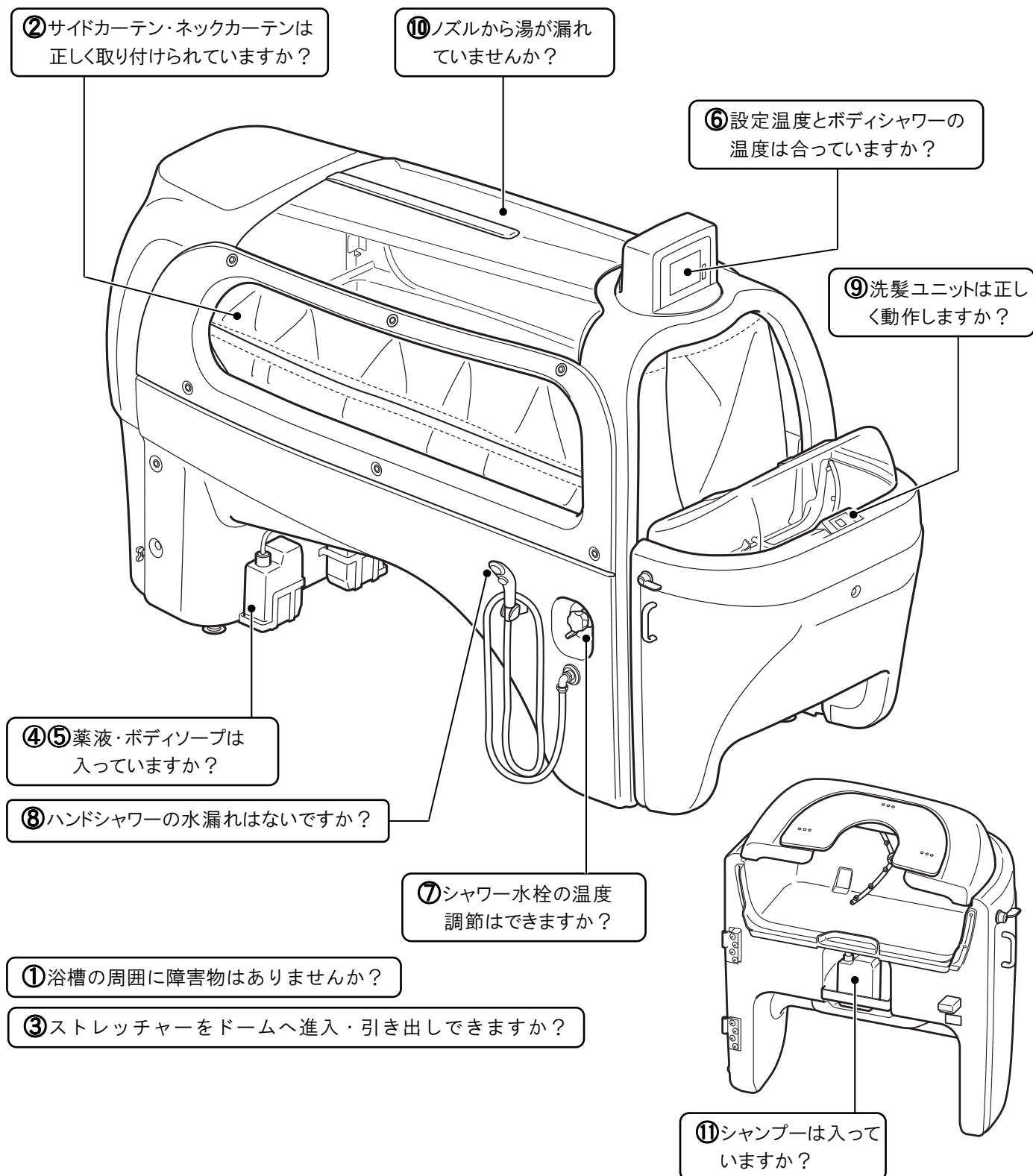




ご使用になる前に

始業点検について

ご使用前に下記の**始業点検項目**に基づき、始業点検を実施してください。



点検の際は、本ページをコピーしてご使用ください

始業点検項目：P A O シャワードーム (PA0-200/PA0-210/PA0-220)

点検日 年 月 日

	項目	点検内容	点検方法	チェック	備考
電源投入前	①	障害物の有無	目視	☐ OK・ ☐ NG	
	②	サイドカーテン・ネットカーテンの取り付け	目視	☐ OK・ ☐ NG	
	③	ドームへの 進入・引き出し	・ストレッチャーをドーム内に 進入させ、問題ないことを確認 ・ストレッチャーをドームから 引き出して、問題ないことを 確認	☐ OK・ ☐ NG	
	④	薬液の量 ※2、3	目視	☐ OK・ ☐ NG	
	⑤	ボディソープの量 ※2、3	目視	☐ OK・ ☐ NG	
電源投入後	⑥	設定温度、シャワー 温度の表示と温度の 確認	設定温度を高温、低温に設定 し、ボディシャワーの温度が表 示と合っているか確認	☐ OK・ ☐ NG	
	⑦	シャワー水栓の 温度調節	ハンドシャワーを出しながら 温度調節ハンドルを回し高温 低温の調節が可能か手で確認 (確認後、40℃前後の適温に戻 すこと)	☐ OK・ ☐ NG	
	⑧	ハンドシャワーの 水漏れ	シャワーヘッドとシャワーホ ースの継ぎ手に水漏れがない か確認	☐ OK・ ☐ NG	
	⑨	洗髪ユニットの 動作確認 ※3	設定温度を高温・低音に設定 し、洗髪シャワーの温度が表示 と合っているか確認	☐ OK・ ☐ NG	
	⑩	ノズルからの 湯の漏れ	目視	☐ OK・ ☐ NG	
	⑪	シャンプー液の量 ※3	目視	☐ OK・ ☐ NG	

※1 PA0-210/PA0-220 の場合 ※2 PA0-20 付の場合 ※3 PA0-220 の場合

これ以外でも部品が破損しているなど、日ごろお使いになっていたときとは違う異常を感じましたら、本製品を使用せずに、電源を切って最寄りの営業所にご連絡ください。

なお、故障中は故障した機器を誤って使用しないように、周囲の方が分かるように表示（故障中の貼り紙等）を貼ってください。

ご使用になる前に

組み合わせ

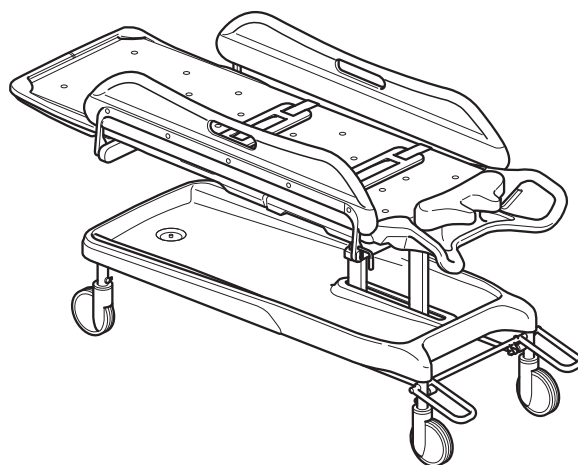
浴槽の種類

- | | |
|---------------------------------|-------------------|
| ・ シャワードーム | ・ PA0-200 |
| ・ タンク付シャワードーム | ・ PA0-210 |
| ・ 洗淨ユニット（オプション）※ | ・ PA0-20 |
| ・ 洗髪機能付シャワードーム
（洗淨ユニットを標準装備） | ・ PA0-220 |

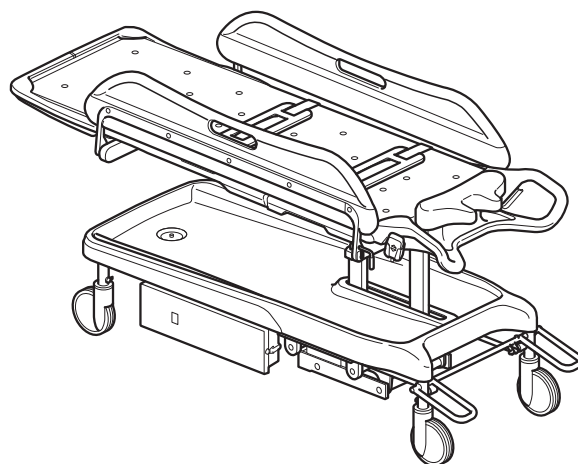
※PA0-200、210 のオプション品です。メーカー対応になります。

周辺装置(別売り)

- ・ ストレッチャー
・ PAS-200



- ・ 高さ調節式ストレッチャー
・ PAS-210



専用のストレッチャーと組み合わせて使用します。

操作方法については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

ご使用になる前に

薬液・ボディソープ・シャンプーの使用について ※オプション 洗浄ユニット PA0-20 付、PA0-220 のみ

薬液

本製品オプションの洗浄ユニット PA0-20、PA0-220 は、クロルヘキシジングルコン酸塩液（20%溶液）専用です。

他の薬液を使用したり、他の溶液と混ぜて使用しないでください。

推奨品：大日本住友製薬株式会社製

「ヒビテン・グルコネート液 20%」

補充の方法は、P.36 をお読みください。



ボディソープ・シャンプー

オプションの洗浄ユニット PA0-20、PA0-220 で推奨のボディソープ、及びシャンプーは、以下になります。他のボディソープ、及びシャンプーや他の溶液と混ぜて使用する際は、ご注意ください。

推奨品：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社製

「ジョンソン® ベビー全身シャンプー泡タイプ」

補充の方法は、P.36 をお読みください。



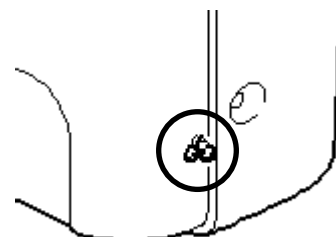
操作方法

電源の操作

電源を入れる

1. 貯湯タンクの排水栓を閉じます。 ※PA0-210/PA0-220

タンク用排水栓を閉じる位置にします。



2. 浴室外にある本製品専用のスイッチを入れます。

タッチパネルには準備中画面が表示され、シャワー入浴の準備が始まります。



電動ミキシング起動→貯湯タンクへの給湯→ボディシャワー温度調節を行い、シャワー温度が設定温度の±3℃になると準備完了となり、メイン画面に切り替わります。



<PA0-220 の画面>

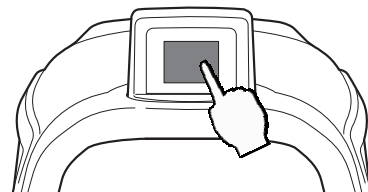
参考

準備中に  /  をタッチし、お好みの設定温度で給湯ができます。
給湯温度が設定温度が±3℃になるとタンクに給湯が開始され、タンクが満水になると準備完了となりメイン画面に切り替わります。
タンク内に残水がある場合は、排水してください。

操作方法／電源の操作

スタンバイ状態から電源を入れる

1. タッチパネルをタッチし、タッチパネルの点灯を確認します。



2. タッチパネルを2秒以上タッチします。

再起動したときも準備中画面が表示され、シャワー入浴の準備が始まります。



電動ミキシング起動→ボディシャワー温度調節を行い、設定温度の±3℃になると準備完了となります。



タッチパネルがメイン画面に切り替わったことを確認します。



<PA0-220 の画面>

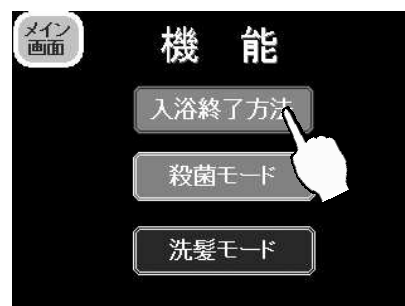
操作方法／電源の操作

電源を切る

1. **機能** を2秒以上タッチします。



2. 機能選択画面に切り替わったら、**入浴終了方法選択** にタッチします。

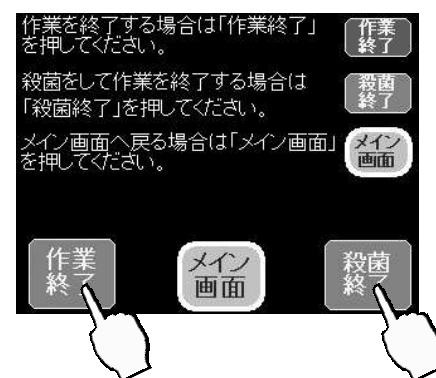


3. 確認画面に切り替わったら、**作業終了** または **殺菌終了**^{※1} を2秒以上タッチします。

※1 PAO-220、PAO-20 付きのみ

作業終了^{※2} を選択すると、タンク内の湯を自動排水します。（※2 PAO-210、PAO-220）

殺菌終了^{※3} を選択すると、タンクを満水にしてから3分間の殺菌作業を行った後、タンク内の湯を自動排水します。（※3 PAO-220、PAO-20）



排水または殺菌作業が終わると、「終了作業中」画面に切り替わります。

4. 貯湯タンクの排水栓※を回し、タンク内の残水を排水します。 ※PAO-210/PAO-220
作業終了後、タッチパネルが消灯し、LED アラームランプが消灯します。

5. 浴室外にある本製品専用のスイッチを切ります。



注意

使用後は入浴終了操作で作業が完了し、LED アラームランプが消灯してから浴室外のスイッチを切る

操作方法

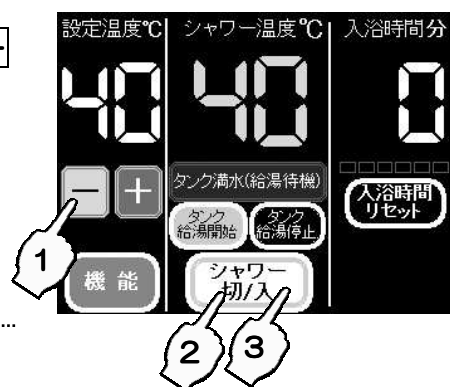
ボディシャワー

ボディシャワーを開始する

1. タッチパネルの設定温度表示を見ながら **+** / **-**

をタッチし、温度を設定します。

シャワーは、36～45℃の範囲で設定できます。
ボディシャワー中に設定温度を変更する操作は、
ゆっくりと行ってください。



<PA0-220 の画面>

2. **シャワー** をタッチすると、ボディシャワーが 開始されます。

3. 再度 **シャワー** をタッチすると、ボディシャワーが停止します。

シャワーを停止すると入浴時間計も停止し、表示は「0」に戻ります。



警告 シャワー温度を「シャワー温度」表示と手で確認すること

参考

1日の初めや長時間使用しなかった場合（昼休み後など）は配管が冷えているため、低い温度のシャワーが出ることがあります。

入浴者がいない状態でシャワーを1分程度出し、配管を暖めてからご使用ください。

操作方法／ボディシャワー

ボディソープを添加する

※オプション 洗浄ユニット PA0-20 付、PA0-220 のみ

1. **シャワー** をタッチしてボディシャワーを開始します。

2. **シャンプー** をタッチします。

ボディソープ添加用のポンプが作動してボディソープを添加します。

再度 **シャンプー** をタッチすると添加が停止します。

シャワー をタッチするとボディソープとボディシャワーの両方が停止します。



入浴時間を確認する

ボディシャワー開始と同時に、入浴時間計が時間を表示します。

シャワーを停止すると入浴時間計も停止し、表示はリセットされます。

入浴時間の表示をリセットする

ボディシャワーを開始した後にストレッチャーをドームに進入させた場合などは、入浴時間を正確に把握するため、入浴時間表示をリセットすることができます。

1. **シャワー** をタッチしてボディシャワーを開始します。

2. 入浴者を乗せたストレッチャーをドームに進入させます。

3. **入浴時間リセット** を2秒以上タッチします。

表示が黄色になり、入浴時間が「0」になります。
指を離れた時点から入浴時間の計測が開始されます。



操作方法

ボディシャワーが停止した場合

温度異常による停止

本製品にはやけど防止のため、設定温度 $\pm 3^{\circ}\text{C}$ の範囲外または 46°C 以上の湯を自動的に排水する温度管理システムを内蔵しています。

シャワー温度が正常な温度に戻ると、ボディシャワーが再開します。

	～ 35°C	$36\sim 38^{\circ}\text{C}$	$39\sim 42^{\circ}\text{C}$	$43\sim 45^{\circ}\text{C}$	$46^{\circ}\text{C}\sim$
設定温度	設定不可 ($\square$ が消灯)	設定可能			設定不可 ($\square$ が消灯)
シャワー温度	排水	シャワー吐出 設定温度の $+4^{\circ}\text{C}$ 以上 または 35°C 以下になると排水 設定温度の $\pm 3^{\circ}\text{C}$ 外になると排水			排水 設定温度の -4°C 以上または 46°C 以上になると排水

参考

- ・短時間で設定温度を 4°C 以上変更すると、設定温度とシャワー温度の差が 4°C 以上となり、ボディシャワーが停止することがあります。
- ・貯湯タンクは、設定温度の湯をタンクに貯めてポンプで送湯するため、設定温度を $\pm 4^{\circ}\text{C}$ 以上変更した場合、長時間お湯を排水することがあります。
- ・使用環境によっては、設定温度を 36°C または 45°C に設定した場合に温度異常となって頻繁にボディシャワーが停止することがあります。
このような場合は、設定温度を $37\sim 44^{\circ}\text{C}$ の範囲で設定してください。



貯湯不足による停止 ※PA0-210/PA0-220

タンク内に残水がない場合は、**シャワー切/入**が**タンク空**の表示に切り替わり、お知らせします。**タンク給湯中**のときは、タンクにお湯を貯めていますのでお待ちください。**タンク給湯停止**のときは、P.25を参照してタンク給湯を再開させてください。

操作方法

殺菌する ※オプション 洗浄ユニット PA0-20 付、PA0-220 のみ

ボディシャワーに薬液を添加して、シャワードーム内部およびストレッチャー担架面の消毒をすることができます。

入浴作業の合間に殺菌する

1. **機能** をタッチします。

参考

昼休み等で一時的にタッチパネルを消灯させる場合も、1～3 の操作を行ってください。



<PA0-220 の画面>

2. 機能選択画面に切り替わったら、**殺菌モード** にタッチします。



<PA0-220 の画面>

3. 入浴者を乗せずにストレッチャーをドームに進入させます。



警告 殺菌中は入浴しない

4. **浴槽殺菌** をタッチすると殺菌が開始されます。



操作方法

入浴作業終了時に殺菌する

入浴作業終了時の殺菌に関しては、P.19 をお読みください。

貯湯タンク ※PA0-210/PA0-220

入浴作業中は、貯湯タンクに自動的に設定温度のお湯が給湯され、満水になると自動停止します。

参考

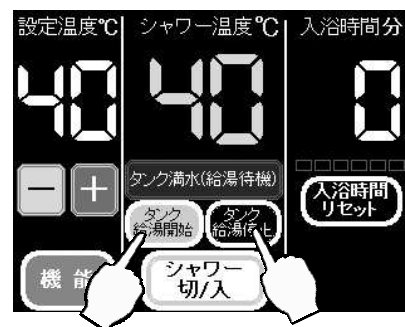
設定温度の湯をタンクに貯めてポンプで送湯するため、設定温度を $\pm 3^{\circ}\text{C}$ 以上に変更した場合は、長時間お湯を排水することがあります。

貯湯を停止／再開する

入浴作業中に貯湯タンクへの給湯が不要になった場合は、給湯を停止させることができます。

タンク給湯停止 をタッチすると給湯が停止します。

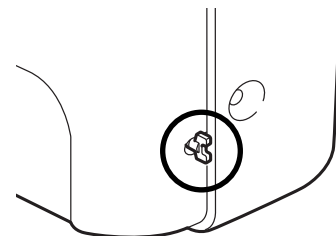
タンク給湯開始 をタッチすると給湯が再開します。



<PA0-220 の画面>

貯湯を排水する

1 日の入浴作業が終了したら、終了操作を行った後、タンク用排水栓を**開ける**位置にし、タンク内の残水を排水してください。



参考

タンク内に残水がない場合は、**シャワー切/入**が**タンク空**の表示に切り替わり、お知らせします。



<PA0-220 の画面>

操作方法

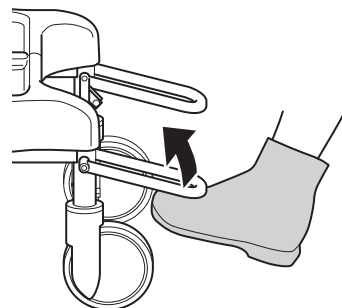
入浴作業

ストレッチャーをシャワードームに進入させる

1. ストレッチャーのキャスターロックを解除します。



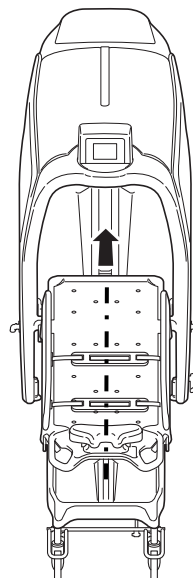
注意 ストレッチャーをシャワードームに進入させるときは、ストレッチャーを上限まで上昇させる ※高さ調節式ストレッチャーPAS-210のみ



2. 入浴者の状態を確認しながら、ドーム開口部とストレッチャーの中心を合わせてゆっくりと進入させます。



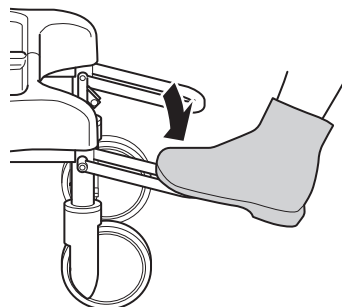
注意 入浴者の状態に注意する



3. ストレッチャーが停止するまで進入させたら、キャスターをロックします。



注意 ストレッチャーのキャスターSTOPパーに極端な荷重をかけない



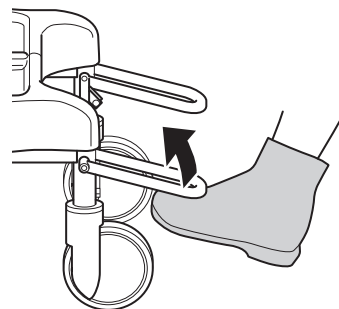
操作方法／入浴作業

ストレッチャーをシャワードームに進入させる ※PA0-220 のみ

1. ストレッチャーのキャスターのロックを解除します。

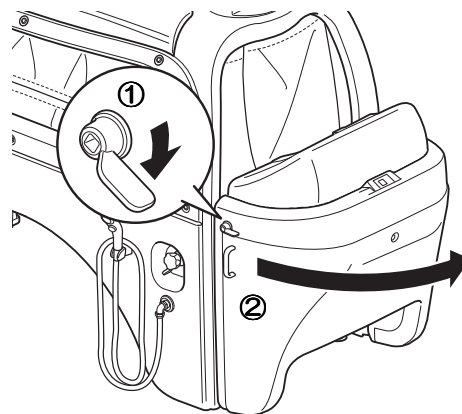


注意 ストレッチャーをシャワードームに進入させるときは、ストレッチャーを上限まで上昇させる ※高さ調節式ストレッチャーPAS-210 のみ



2. 洗髪ユニットのロック解除レバー（①）を回してロックを解除し、ハンドル（②）を持って洗髪ユニットを完全に開きます。

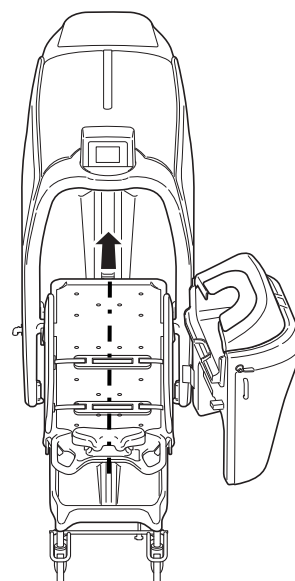
洗髪カバーを外したときは、落としたりぶつけないように注意してください。



3. 入浴者の状態を確認しながら、ドーム開口部とストレッチャーの中心を合わせてゆっくりと進入させます。

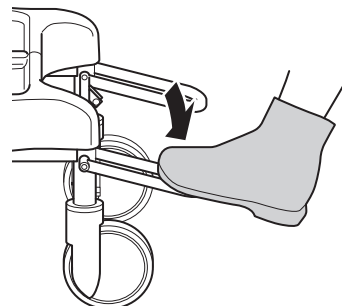


注意 入浴者の状態に注意する



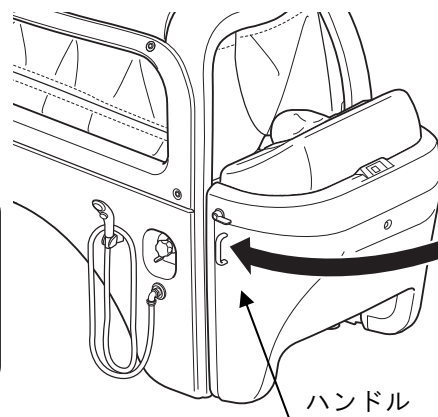
- 4.** ストレッチャーが停止するまで進入させたら、
キャスターをロックします。

⚠ 注意 ストレッチャーのキャスターストップ
パーに極端な荷重をかけない

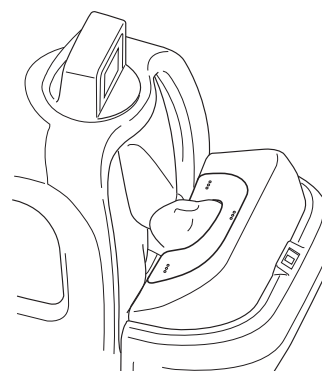


- 5.** ハンドルを持って、洗髪ユニットを閉じます。
カチッと音がしてロックしたことを確認します。

⚠ 注意 入浴者に洗髪ユニットや洗髪カバーが
当たらないように注意する
洗髪ユニットに無理な力をかけない



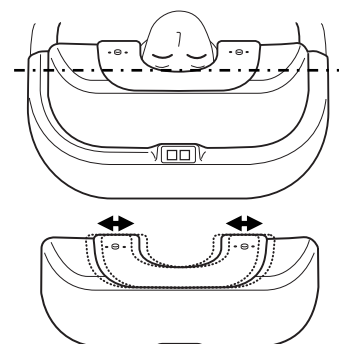
- 6.** 入浴者の頭の位置を確認し、洗髪マットの位
置を調整します。
洗髪マットが、破れないように注意してください。



参考

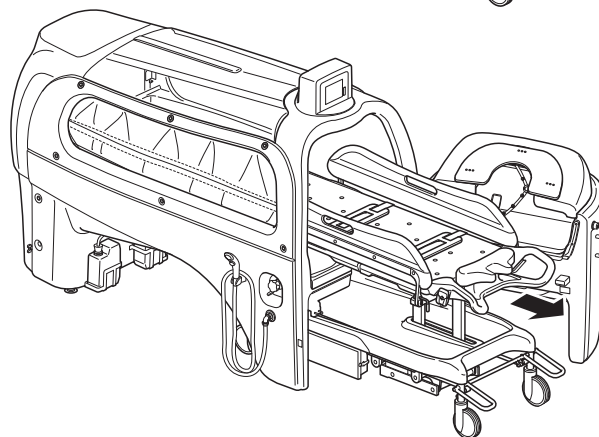
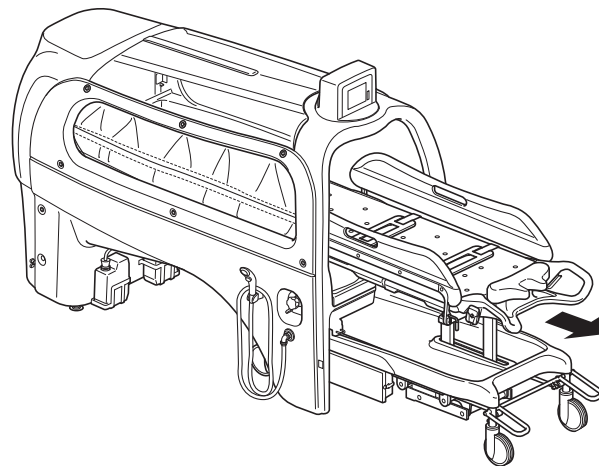
- 入浴者の眉毛と髪の毛の生際の上に洗髪マットが
くるように調整します。

- 洗髪マットは左右方向のみ調整することができます。



ストレッチャーをシャワードームから引き出す

ストレッチャーを進入させるときの逆の手順でシャワードームから引き出します。
入浴者の状態に注意して、ゆっくりと引き出します。



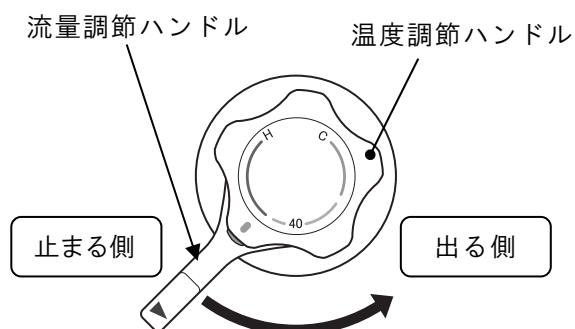
操作方法

ハンドシャワーの使い方

1. 流量調節ハンドルで、流量調節を行います。

シャワーヘッドから湯が出始めるので、注意してください。

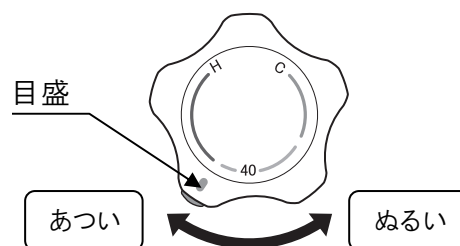
注意 流量調節ハンドルはゆっくり回す



2. 温度調節ハンドルで、シャワーの温度調節を行います。

温度調節ハンドルを **H** の方に回すと温度が上がります。目盛「40」付近まで調節できます。

温度調節ハンドルを **C** の方に回すと温度が下がります。

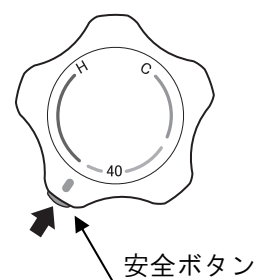


警告 ・シャワーを入浴者にかける前や使用中にも手で温度を確認
・シャワーをかけたままにして入浴者から離れない

3. 高温の湯（約 45℃～）を出すときは、安全ボタンを押しながら、温度調節ハンドルで温度を調節します。

温度調節ハンドルには、誤って高温の湯を出さないように安全ボタンが付いています。

やけどを防止するため、通常はハンドルの停止位置より低い温度でご使用ください。



警告 高温の湯を使用した後は、温度調節ハンドルを 40℃前後に戻す

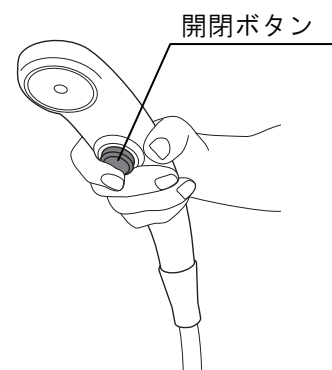
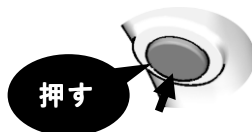
操作方法／シャワーの使い方

- 4.** 一時的にハンドシャワーを止めたいときは、開閉ボタンを押します。

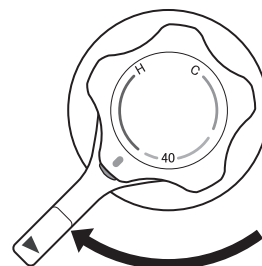
閉じる
(止め)



開く
(出す)



- 5.** 流量調節ハンドルを止まる側に回し、シャワーを止めます。



注意 シャワーの使用後は、シャワーの開閉ボタンを「開く」の状態にしたまま流量調節ハンドルでシャワーを止める

操作方法

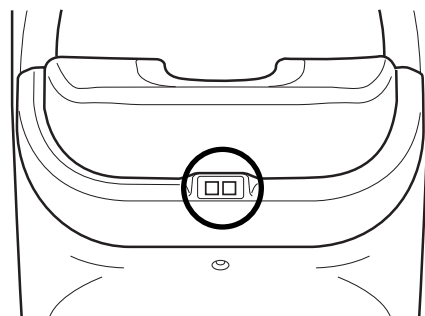
洗髪のしかた ※PA0-220のみ

洗髪操作スイッチの操作

洗髪

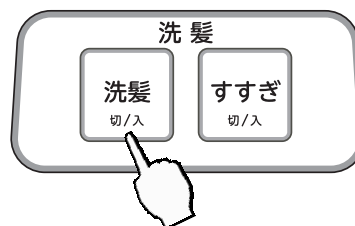
予洗い→シャンプーを混ぜながら洗髪→すすぎの順に行い自動的に停止します。

工程の途中に、**洗髪**のボタンをもう一度押すと、お湯が停止します。工程の途中で



すすぎ

髪ノズルからお湯が出ます。**すすぎ**のボタンをもう一度押すとお湯が停止します。



警告 洗髪中やすすぎ中は、入浴者の状態に注意する。

操作方法

洗髪モードを選択する

1. メイン画面で **機能** を2秒以上タッチします。



2. **洗髪モード** をタッチします。



3. 髪の長さに合わせて洗髪モードを選択します。

参考

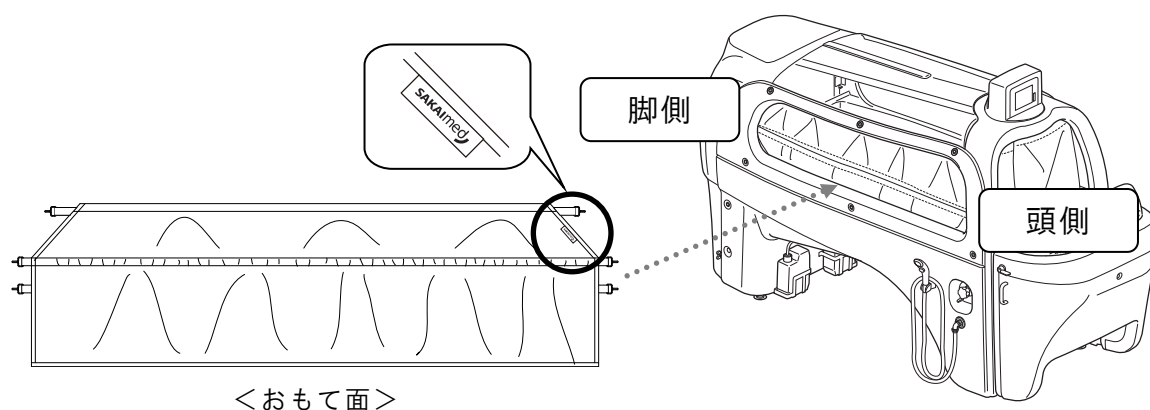
髪の長さに合わせ洗髪時のアームの往復回数が変わります。



操作方法

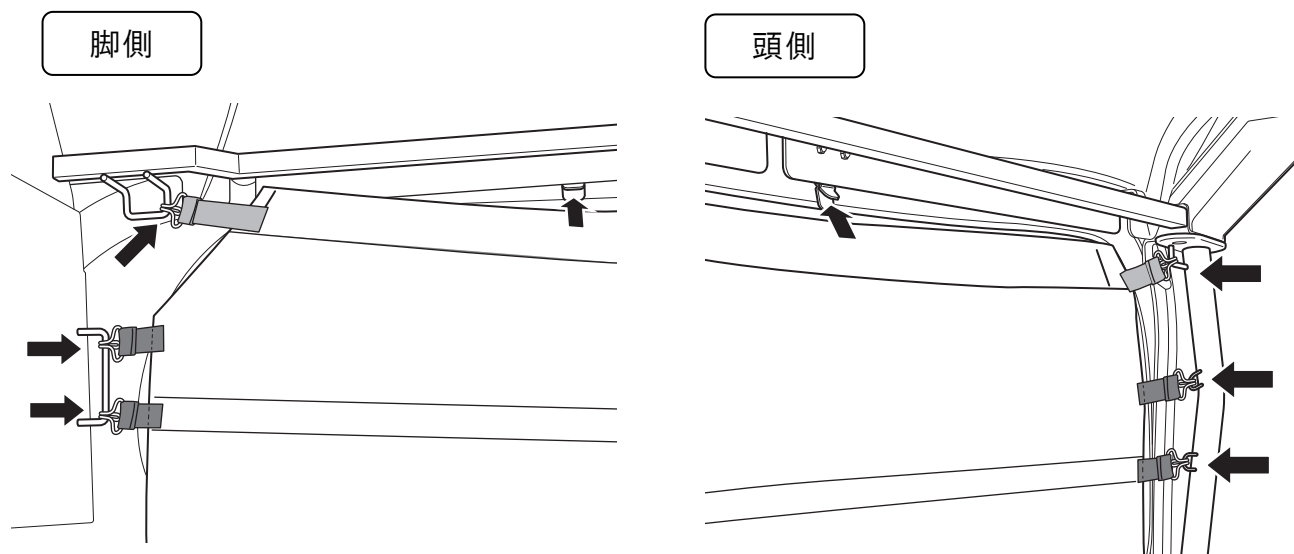
カーテンの着脱

サイドカーテンを外す／取り付ける



サイドカーテンは、タグが付いている面がおもて面になります。
おもて面が外側になるように、カーテンを準備します。

シャワードーム内側のフックにサイドカーテンを取り付けます。
頭側と脚側のフックをそれぞれ図のように引っかけます。

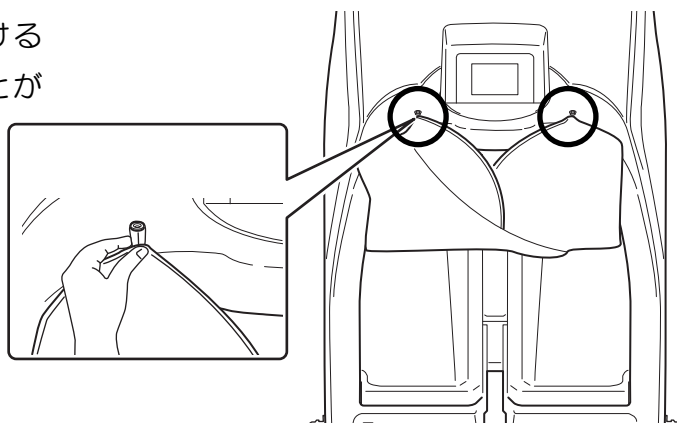


＜シャワードーム内側から見た状態＞

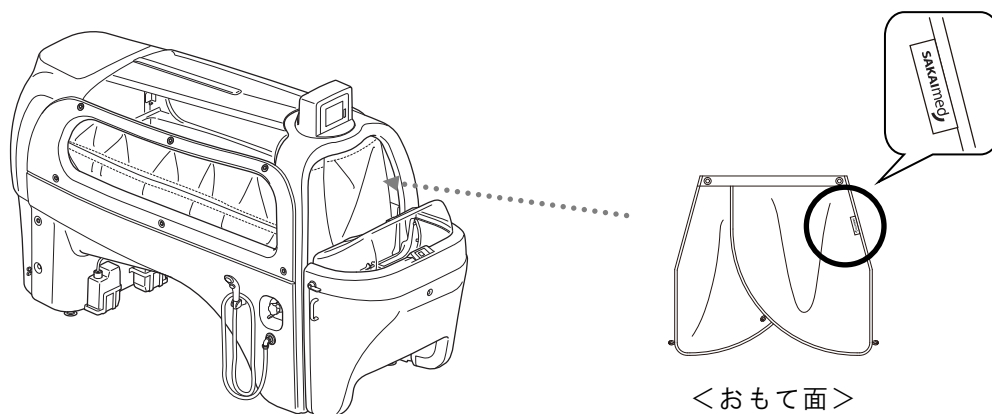
操作方法／カーテンの着脱

ネックカーテンを跳ね上げる

タッチパネル横にある 2 か所のフックに
ネックカーテン下部のヒモを引っかける
ことでカーテンを跳ね上げておくことが
できます。

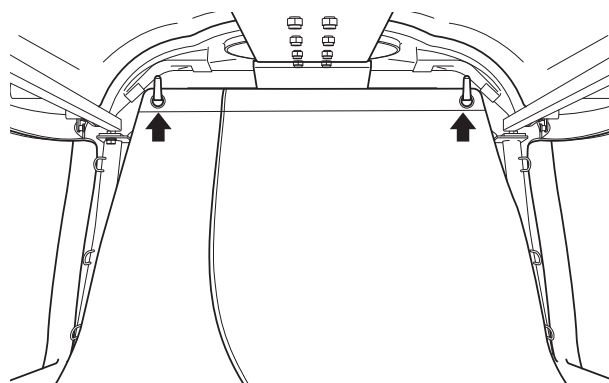


ネックカーテンを外す／取り付ける



ネックカーテンは、タグが付いている面がおもて面になります。
おもて面が外側になるように、カーテンを準備します。

シャワードーム入り口の内側にある
2 か所のフックにネックカーテンの
穴を引っかけます。



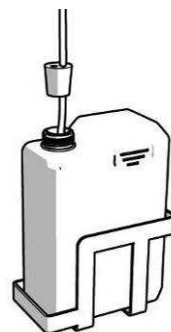
<シャワードーム内側から見た状態>

操作方法

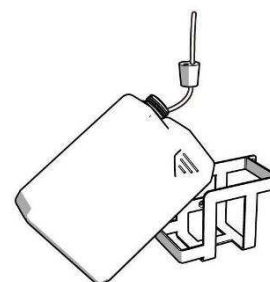
薬液／ボディソープ／シャンプーの補充※洗浄ユニット PA0-20 付／PA0-220 のみ

1. ストレッチャーをシャワードームから離れた場所に移動します。

2. ボトルからキャップを外します。



3. ボトルをホルダーから外し、チューブを抜きます。



4. 指定の薬液／ボディソープ／シャンプーをボトルに入れます。

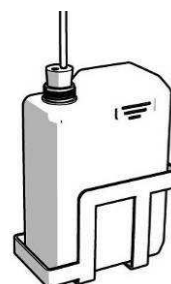
薬液	原液 2L
ボディソープ	500mL＋水 1.5L（4 倍希釈）
シャンプー	原液

5. ボトルをホルダーに置き、チューブを差し込み、キャップを確実に差し込みます。

薬液ボトル：黄色のチューブ

ボディソープボトル：白のチューブ

シャンプーボトル：洗髪ユニットのチューブ



日常のお手入れ

清掃

1日の入浴作業終了後は、下記の方法で清掃を行ってください。

部品名	清掃方法
シャワードーム内 洗髪ユニット内	付属の『浴槽クリーナーA』とスポンジ等の柔らかいものを使用してカバー内側と水受け浴槽を洗浄し、よく水で洗い流してください。 ※ホースやハンドシャワー等で洗浄するのは、浴槽内側だけにしてください。 ※本製品は、FRP および樹脂製のため、たわし等で擦るときずがつきます。 ※『浴槽クリーナーA』は、最寄りの営業所にご用命ください。
タッチパネル	布で軽く拭く程度にしてください。 ※誤操作防止の為、タッチパネルを清掃する際は電源を切ってください。
ネックカーテン サイドカーテン	洗濯ネットに入れて洗濯機で洗濯し、自然乾燥させてください。 ※水滴をそのままにしておくと撥水性能の低下、かび発生の原因となります。 ※洗濯によって撥水性能が低下しにくい生地を使用しています。
貯湯タンク	排水栓を縦に倒して、タンク内の残水を排水します。

このようなときは

まずは次の内容を確認いただき、なお異常があるときは最寄りの営業所までご連絡ください。

このようなときは

ここを確認してください

参照
ページ

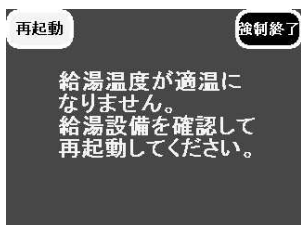
タッチパネルが表示されない

●電源は入っていますか？

→本製品専用のスイッチを入れてください。

P.17

準備中 からメイン画面に
切り替わらない
異常表示に切り替わってしまう

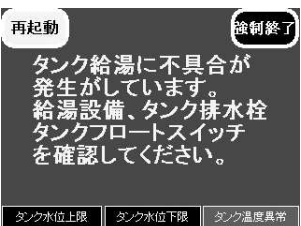


●給湯器の電源は入っていますか？

→給湯器の電源を入れて、**再起動** をタッチしてください。

なお、連続して異常表示を表示する場合は、最寄りの営業所にご連絡ください。

連絡の後、**強制終了** をタッチして電源を切ってください。



●給湯水配管の元バルブが閉じていませんか？

→給湯水配管の元バルブを開けて、**再起動** をタッチしてください。

なお、連続して異常表示を表示する場合は、最寄りの営業所にご連絡ください。

連絡の後、**強制終了** をタッチして電源を切ってください。

操作関係

ボディシャワーが中断され
「シャワー低温 温度調整中」
と表示される

●設定温度は適温ですか？

→本体タッチパネル上の設定温度を確認してください

→給湯設備の電源が入っているか確認してください。

ボディシャワーが中断され
「シャワー高温 温度調整中」
と表示される

●他の設備で大量に湯を使用していませんか？

→使用する時間をずらす等、使用時間を調整してください。

→給湯設備の能力が不足している可能性があります。最寄りの営業所にお問い合わせください。

給湯関係

このようなときは

	このようなときは	ここを確認してください	参照 ページ
その他	シャワーヘッドから水が漏れる	●開閉ボタンの操作のみでハンドシャワーを止めていませんか？ →開閉ボタンを「開く」状態にして、湯量調節ハンドルでハンドシャワーを止めてください。 （開閉ボタンの操作のみで長時間止水させると、水漏れの原因となります。）	P.31
	殺菌用の薬液（原液）を使い切った	→当社推奨品のご購入をお願いします。	P.16
	ボディソープを使い切った		
	シャンプーを使い切った		
	清掃用の浴槽クリーナーAを使い切った	→当社指定品のご購入をお願いします。 最寄りの営業所にご連絡ください。	P.37
貯湯タンク	タンクに貯湯されない	●給湯器の電源は入っていますか？ →給湯器の電源を入れてください。	P.9
		●給湯水配管の元バルブが閉じていませんか？ →給湯水配管の元バルブを開けてください。	
		●排水栓が開いている →排水栓を閉じてください。	
	ボディシャワーが中断され ポンプが停止した	●タンクが空になっていませんか？ →タンクに湯が貯まるまでしばらくお待ちください。	P.25
		●タンク給湯が停止中になっていませんか？ →タンク給湯を再開させてください。	P.25

- ・その他、ご不明な点につきましては最寄りの営業所にご相談ください。
- ・ご使用中万一故障が発生したら、ただちに入浴者を安全な場所に退避させた後、使用を中止して最寄りの営業所へご連絡ください。

機器について

停電のときは

機器を使用中に停電が発生した場合、以下の対応を行ってください。

- ・ 停電になると、ボディシャワーおよび殺菌は停止します。給湯バルブは電力の供給が遮断されると閉じるシステムになっています。
- ・ ボディシャワーの使用中に停電が発生したら、速やかにストレッチャーをシャワードームから引き出してください。
- ・ 停電が解除されたときに機器損傷の原因となるため、浴室外にある本製品専用のスイッチを切ります。
- ・ 停電の後、作業を再開するときは必ず P.14 の始業点検（日常点検）を実施してください。

保守・点検について

- ・ 本製品を使用する際は、機器の管理者の方が下記の点検項目に基づき、必ず P.14 の始業点検（日常点検）および定期点検（月 1 回程度）を実施してください。
- ・ 長期間使用しなかった製品を使用再開する場合は、機器が正常に動作するか十分な点検を行ってください。
- ・ 点検時に異常が発見された場合は、製品の使用を中止して最寄りの弊社営業所までご連絡ください。
- ・ 清掃等の簡単な保守は、機器の管理者等によって実施するようお願いいたします。

● 定期点検項目 （月に 1 回程度、以下の定期点検を行ってください。）

区分	点検内容	点検方法
設備	排水溝内のごみの有無と排水の流れの状態	目視 →ごみがあったら除去し、清掃する
外観	湯および水配管からの漏れ	シャワードーム下をのぞいて、床に漏れた跡がないことを確認 →あった場合は、最寄りの営業所へご連絡ください。
	薬液配管からの漏れ （洗浄ユニット付きの場合）	
	シャワーホースとシャワーヘッドの破損	目視 →あった場合は、交換する

● 定期保守点検契約のお勧め

製品を長期間正常な状態で安全に使用できるように保証期間後の「保守点検契約」の締結をお勧めします。詳しくは別添の「保守点検契約のお勧め」をご覧ください。最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。

機器について

保証とアフターサービス

保証書と保証期間

- ・保証書（別添）は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。保証書がないと保証期間中でも有償修理とさせていただく場合があります。
- ・保証期間は1年です。ただし本体フレームおよびFRP部品は5年間です。保証の規定につきましては保証書をご覧ください。

修理をご依頼いただく場合

- ・修理をご依頼いただく場合は、下記のことをお知らせください。
機種名 : PA0-200/PA0-210/PA0-220/PA0-20
お買い上げ: 年 月 日
故障状況（できるだけ詳細に）
住所・氏名・電話番号
- ・メーカーより指示のあるとき以外は、決してカバーを開けたり、機器を分解したりしないでください。

耐用期間

10年：保守点検などの当社推奨環境で使用された場合

消耗品（使用により、量などが減少していくもの）

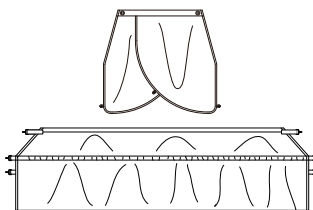
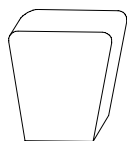
浴槽クリーナーA	薬液 ※PA0-220、PA0-20に使用	ボディソープ ※PA0-220、PA0-20に使用
	 ※付属していません。	

補充は、お客様により実施願います。

機器について

消耗品（使用により、摩耗・劣化・変質等が生じ、本来の機能が発揮できなくなるもの）

- ・ 正常な使用において、交換の目安が**約 2 年**のもの。

シャワーヘッド	カーテン(ネック・サイド)	ガイドクッション
		

ポンプ用チューブ ※オプション 洗浄ユニット PA0-20 付のみ


- ・ 正常な使用において、交換の目安が**約 3 年**のもの。

シャワーホース
給湯・給水ホース
排水ホース
ボディシャワーノズル

消耗品の交換時期が来ましたら弊社営業所までご用命ください。
点検して必要により有償交換いたします。

保守用性能部品の保有期間

保守用性能部品の保有期間は、販売中止後 10 年です。ただし、性能部品が製造中止などにより入手不可能になった場合は、保有期間が短くなる場合もあります。

機器について

仕様

名 称	P A O シャワードーム	
型 式	PA0-200	
外形寸法	長さ 2060×幅 980×高さ 1553mm	
ドーム内寸法	長さ 1630×幅 700×高さ 670mm	
質 量	約 200 kg	
電 源	単相 100 V (50Hz/60Hz) 15 A、アース付	
電 力	70W (50Hz/60Hz)	
電源入力	70VA (50Hz/60Hz)	
シャワーノズル数	上側 10 基 (5 個/列×2 列) 横側 6 基 (3 個/列×2 列)	
実使用流量 (ノズル吐出流量)	約 10.0 リットル毎分 (給湯水圧力 0.2MPa 時)	
材質	フレーム	ステンレス
	水受浴槽	FRP
	背面・正面カバー	FRP
	サイドカバー	プラスチック (ABS)
	観察窓	プラスチック (塩ビ)
	カーテン	ポリエステル布
付 属 品	浴槽クリーナーA、アワスプレー	
そ の 他	電動ミキシング 液晶タッチパネル (温度計、入浴時間計) 観察窓：1、介助口：両側各1 ハンドシャワー専用シャワーミキシングバルブ	

機器について

名 称	P A O タンク付きシャワードーム	
型 式	PA0-210	
外形寸法	長さ 2060×幅 980×高さ 1553mm	
ドーム内寸法	長さ 1630×幅 700×高さ 670mm	
質 量	約 237 kg	
電 源	単相 100 V (50Hz/60Hz) 15 A、アース付	
電 力	340W (50Hz/60Hz)	
電源入力	340VA (50Hz) /440VA (60Hz)	
シャワーノズル数	上側 10 基 (5 個/列×2 列) 横側 6 基 (3 個/列×2 列)	
実使用流量 (ノズル吐出流量)	約 10.0 リットル毎分	
材質	フレーム	ステンレス
	水受浴槽	FRP
	背面・正面カバー	FRP
	サイドカバー	プラスチック (ABS)
	観察窓	プラスチック (塩ビ)
	カーテン	ポリエステル布
	タンク	ステンレス
付 属 品	浴槽クリーナーA、アワスプレー	
そ の 他	電動ミキシング 液晶タッチパネル (温度計、入浴時間計) 観察窓：1、介助口：両側各1 ハンドシャワー専用シャワーミキシングバルブ	

名 称	洗浄ユニット (オプション)	
型 式	PA0-20	
外形寸法	シャワードーム内に取り込み	
薬液、シャンプーボトル容量	約 2 リットル	
質 量	約 5 kg	
材 質	ボトルホルダー	ステンレス
	ボトル	プラスチック (ポリエチレン)

機器について

名 称		P A O 洗髪機能付きシャワードーム
型 式		PA0-220
外形寸法		長さ 2512×幅 980×高さ 1553mm (PA0-220)
ドーム内寸法		長さ 1630×幅 700×高さ 670mm
質 量		約 275 kg
電 源		単相 100 V (50Hz/60Hz) 15 A、アース付
電 力		340W (50Hz/60Hz)
電源入力		340VA (50Hz/60Hz)
シャワーノズル数		上側 10 基 (5 個/列×2 列) 横側 6 基 (3 個/列×2 列)
洗髪シャワーノズル		10 基
洗髪シャワーノズル		10 基 (PA0-220)
実使用流量 (ノズル吐出流量)		約 16.0 リットル毎分
材質	フレーム	ステンレス
	水受浴槽	FRP
	背面・正面カバー	FRP
	サイドカバー	プラスチック (ABS)
	観察窓	プラスチック (塩ビ)
	カーテン	ポリエステル布
	扉カバー	FRP
	洗髪カバー	プラスチック (塩ビ)
	洗髪マット	EVA マット
付 属 品		浴槽クリーナーA、アワスプレー
そ の 他		電動ミキシング 液晶タッチパネル (温度計、入浴時間計) 観察窓：1、介助口：両側各1 ハンドシャワー専用シャワーミキシングバルブ

注. 都合により予告なく仕様の変更を行う場合があります。